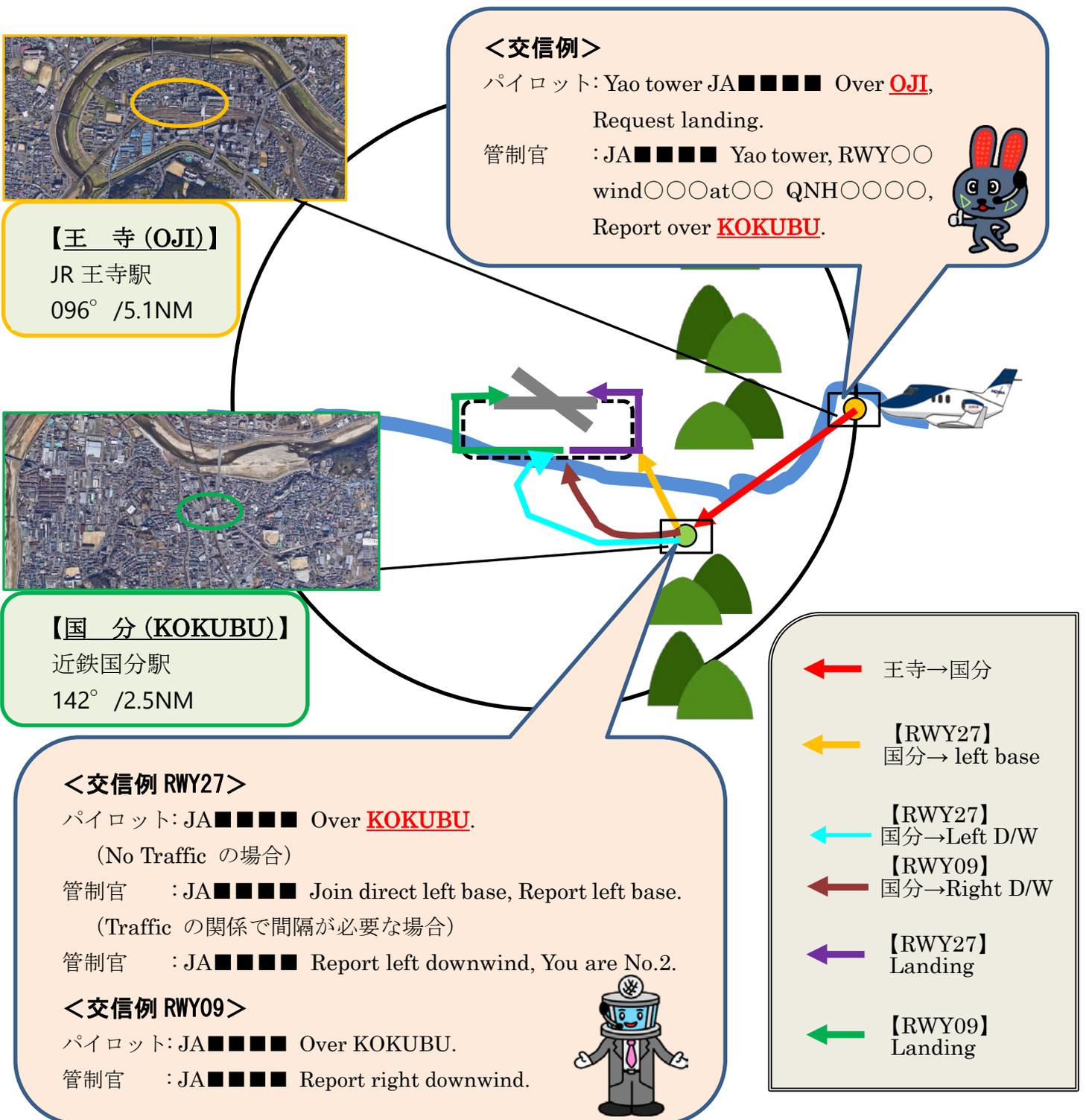


管制圏東側(王寺)からの着陸について

八尾空港では管制圏東側『王寺 (OJI)』からの着陸の際は、東側に山がある関係で使用 RWY に関わらず一度『国分 (KOKUBU)』を経由してもらうことになります。
※詳細は下記図をご参照ください。



八尾空港の知っているようで知らない運用編



八尾タワーへの呼び込みは5マイル以遠でもいいの？

5マイルでなくてはならないという決まりはありませんので、入圏前であればどの距離で呼び込んでいただいても問題ありません。八尾空港では多くのパイロットは目視位置通報点で呼び込めますが、10マイル程度で呼び込みをされる方も少なくはありません。ただ、早く呼び込んだことにより着陸順序に影響するということはありません。航空機の位置関係、速度などを総合的に判断し順序を決定しますので、ご了承ください。



着陸後はどこまでタクシーすればいいの？

多くの管制官は Landing Roll 中に、曲がるべき取付誘導路とグラウンドへの周波数移管を指示します。その後は、指示された取付誘導路の停止線を「**超えた位置**」①で停止し、速やかにグラウンドへコンタクトしてください。航空機が着陸後に停止線より内側、つまり滑走路側で停止してしまうと②、次の到着機は Go Around し、出発機には離陸許可が発出できません。以下の図を参照していただき、上記の認識を再確認していただきますようお願い申し上げます。



① 着陸後はこの辺りまでタクシーし、グラウンドにコンタクトしてください。

②この位置で停止すると、滑走路が使えません。